

1 授業参観 (9:35~10:00)**2 学校運営協議会 (10:00~11:00)****(1) 校長あいさつ及び委員の委嘱****(2) 会長、副会長の選出 (会長：嵯峨崎 守康 自治会長 副会長：安藤 理加 校長)**

会長より：コロナ禍で行事が予定通りできるかどうか分からないが、活動にご理解とご協力をいただき、一つ一つの活動を前に進めていきたい。

(4) 令和4年度の学校教育の方針と運営・学校評価計画について : 校長より説明**(5) 具体的な活動について各部会にて検討・全体で報告****<確かな学力部会>**

・「ふるさと教育」は例年通り実施するが、内容を検討していく。例えば堀津音頭は老人クラブの協力を得て実施に向けて検討する。また、従来行っている活動も、より地域との関連を深める。例えば、菊づくりでは、育てた菊をコミュニティセンターに贈るなど考えられる。

・漢字検定はコロナの状況を見て1回は実施したい。 ・読み聞かせボランティアを募集したい。

<豊かな心部会>

・町民運動会・・・実施であれば、参加を呼びかける。 ・あいさつ運動・・・伝統を生かし、小中でさらに推進する。

・志授業・・・対象児童にとってのわかりやすさを大切に、志授業を推進する。

<安全安心部会>

・見守りボランティアは今後ともご協力をお願いする。

・防災を推進するため、地域の防災士の方に来校いただき、命を守る訓練の講評をいただくことを検討する。

(6) 児童の様子について

・どの子も真剣に授業を受けていた。全体的に落ち着いている。特に6年生は、最高学年としての貫禄があり、先生と児童と一緒に授業を創り上げていた。

・5年生が2クラスになって、昨年度と雰囲気が変わった。学校側のきめこまかな配慮がみられた。

・2年前は新型コロナウイルス感染症のため先生の話聞くだけの授業を参観したが、今回は、子ども同士の交流の時間も設けられていた。

・タブレットが導入され、これまでと全く違う授業が見られた。ICT教育が進んでいくので、保護者もついてけるようにしたい。ICT専任の職員がいると先生方も楽になるだろう。

・新しい机が入り、よい環境で学習に臨んでいる。辞書の代わりにタブレットを用いている授業があったが、辞書には辞書のよさがある。こういう時代だからこそ、読書指導も大切にしたい。

・今後、換気等に加え、暑さ対策も徹底したい。

(7) 今後の活動について

・各部会から出た意見をまとめ、事業を具体化していきたい。

(8) 会長あいさつ